

# 東京学派ワークショップ

## 包摂と排除：東京(帝国)大学の近代学知

### Inclusion and Exclusion – Exploring Modern Knowledge Production at Tokyo (Imperial) University

2020年7月18日(土) オンライン(Zoom)

July 18th, 2020 (Sat.) / Online via Zoom

発表言語/Language: 日本語・英語/Japanese&English

登録/Registration: <https://zoom.us/meeting/register/tJlpdOqrqzkjHNzm7RbfZf2WCZePuEYjdwBG>

Contact: [gjs@ioc.u-tokyo.ac.jp](mailto:gjs@ioc.u-tokyo.ac.jp)

主催：科研費基盤研究(B)「東京学派の研究」(代表：中島隆博)

共催：国際日本文化研究センター共同研究会「差別から見た日本宗教史再考」

東京大学国際総合日本学ネットワーク、東洋文化研究所

Organizer: JSPS Research Project “The Tokyo School”

Co-organizer: the Group Research Project “Rethinking Japanese Religious History from the Perspective of Discrimination” / The Global Japan Studies Network (GJS) /

Institute for Advanced Studies on Asia (IASA)



Open  
to  
Public

8:45 – 9:00	総論	鍾以江(東京大学)
9:00 – 9:55	導入報告	磯前順一(国際日本文化研究センター) 「ポジションナリティをめぐって 学問と差別」
10:00 – 11:00	Panel 1	平野克弥(UCLA) コメント:内田力(東京大学) “Sovereignty, Social Darwinism, and Colonial Empire: On Kato Hiroyuki's "New Theory of Human Rights"”
11:00 – 12:00	Panel 2	上村静(尚絅学院大学) コメント:藤本憲正(国際日本文化研究センター) “Professor King Lun YEUNG “Anti-Judaism in Modern Biblical Studies and the Difficulty in Discussing "Impurity" and "Discrimination" in Ancient Judaism”
12:00 – 12:50	ランチ	
12:50 – 13:50	Panel 3	小田龍哉(同志社大学) コメント:ゴウランガ・チャラン・プラダン(国際日本文化研究センター) 「柳田國男と南方熊楠、タブー論をめぐって」
13:50 – 14:50	Panel 4	吉田一彦(名古屋市立大学) コメント:松方冬子(東京大学) 「坂本太郎による「日本古代史」の創出——『日本書紀』・天皇制度・「律令国家論」——」
15:00 – 16:00	Panel 5	川村覚文(関東学院大学) コメント:大村一真(同志社大学) “Politics and Technology: A Consideration of the Tokyo School”
16:00 – 17:00	Panel 6	関口寛(四国大学) コメント:舟橋健太(龍谷大学) 「20世紀初頭のアカデミズムと統治の眼差し ——鳥居龍蔵と喜田貞吉の被差別部落民研究から——」
17:00 – 18:00	Panel 7	片岡耕平(北海花園大学) コメント:鍾以江(東京大学) 「網野善彦の差別論について」
18:00 – 18:30	総括	(「東京学派」研究の角度から) 中島隆博(東京大学)